

KRY山口放送
開局45周年記念

師絵世浮大六

名品展

春信・清長・歌麿・写楽・北斎・広重



東洲齋写楽「二代目嵐龍藏の金貨石部金吉」大判・錦絵
重要美術品

平成12年
7月29日(土)～9月3日(日)
山口県立萩美術館・浦上記念館

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで) 月曜休館

観覧料／一般1,100(900)円 学生800(600)円 ()内は前売りおよび20名以上の団体料金。18歳以下の方および高等学校、盲・聾学校に在学する生徒は無料。

主催／山口県立萩美術館・浦上記念館、読売新聞西部本社、KRY山口放送 協力／平木浮世絵美術館 後援／萩市



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安5586-1 TEL 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401



鈴木春信「螢狩り」中判・錦絵
重要美術品



東洲斎写楽「四代目松本幸四郎の山谷の肴屋五郎兵衛」大判・錦絵

春信



鳥居清長「當世遊里美人合 橋中妓」大判・錦絵
重要美術品

清長



喜多川歌麿「高名三美人」大判・錦絵
重要美術品

歌麿

六大浮世絵師 名品展

数多く登場した浮世絵師の中でも、際だった光彩を放つ6人の浮世絵師をたたえて『六大浮世絵師』という言葉があります。

透明感のある色彩と可憐な美人で、錦絵時代の幕開けを飾った鈴木春信、おらかな時代相を背景に八頭身のプロポーションを持つ天明美人を創りあげた鳥居清長、心理描写まで試みて美人画の頂点を極めた喜多川歌麿、役者の個性を追求した東洲斎写楽、西洋的な感覚で新しい風景描写を試みた葛飾北斎、詩情豊かに日本の風土美を謳い上げた歌川広重。

六大浮世絵師が世に送りだした作品が、同時代や後世の浮世絵師に与えた影響は多大で、この6人によって浮世絵の黄金期が築かれたといえるでしょう。本展では、日本有数の浮世絵コレクションを誇る平木浮世絵美術館の所蔵品から、この6人の代表作120点(うち重要美術品42点)をご紹介します。



歌川広重「鶯鶯」大短冊判・錦絵
重要美術品

広重



葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」横大判・錦絵

北斎

写楽

●記念講演会 ※いずれも聴講無料、受付先着順

①「六大浮世絵師の魅力」

講師:佐藤光信氏(平木浮世絵美術館 館長)
■7月29日(土) 10:30~12:00

②「役者似顔絵の描き方」

講師:森山悦乃氏(平木浮世絵美術館 学芸員)
■8月19日(土) 14:00~15:30

●ギャラリー・トーク ※参加費無料ですが、観覧料は必要です。

学芸員による列品解説。 ■毎週日曜日 11:00~12:00

●こどものためのギャラリー・ツアー

※参加費無料ですが、観覧料は必要です。

楽しみながら学ぶ参加型の催しです。
ふるってご参加下さい。

■8月16日(水) 11:00~12:00・13:00~14:00の2回実施。

募集人数:各回10組程度

(小学校4年生以上の児童と中学生、ならびにその保護者を対象としています。)

お申し込み方法は、参加希望回(午前、午後)と参加者全員の氏名、住所、

電話番号を明記の上、往復はがきにて8月1日までに申し込み下さい。

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1

山口県立萩美術館・浦上記念館「六大浮世絵師展こどもG.T」係

●交通のご案内

JR東萩駅=タクシー10分/徒歩30分

JR小郡駅=バス70分

(萩バスセンター下車徒歩15分)

石見空港(島根県益田市)=バス75分

(萩バスセンター下車徒歩15分)

中国自動車道=小郡I.C.・美祿I.C.から各50分



●同時開催 浮世絵展示「後期浮世絵の美人画」 東洋陶磁展示「青磁」 ※六大浮世絵師名品展の観覧料で御覧になれます。

●萩市・イベントガイド

8月1日(火) 萩・日本海大花火大会(菊ヶ浜海水浴場)
8月1日(火)~3日(木) 萩・夏まつり(住吉神社・吉田町ほか)
8月4日(金)~10月29日(日) SHOWINウォーク

8月13日(日) 萩・万灯会(迎え火)(大照院)
8月15日(火) 萩・万灯会(送り火)(東光寺)
8月23日(水)~27日(日) 第7回HAGI世界映画芸術祭 萩市民館ほか